

神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第171号

令和元年12月15日発行
事務局：県立青少年センター
科学部 科学支援課
電話：046-222-6370

青少年のためのロボフェスタ 2019 特集号②

「青少年のためのロボフェスタ 2019」に出展していただいた各ブースの様子を報告します。

県内の6大学が出展

協議会会員の県内の
6大学が、研究室の

紹介展示やロボット技術の体験、ロボットプログラミング講座などを行いました。小学生が県内にある大学を知ることができたり、研究に触れて体験したりできる貴重な機会です。



<p>1 階 A 神奈川大学</p>	<p>1 階 B 東海大学</p>
<p>宇宙エレベータ用昇降ロボットの展示、実演</p>	<p>ロボット研究を紹介、体験できるデモンストレーション</p>
<p>盛夏の屋外で、熱心に説明をしていました。</p> 	<p>VR 体験や ロボット操縦体験が 大人気でした。</p> 
<p>1 階 C 湘南工科大学</p>	<p>2 階 A 神奈川工科大学 & 相模原総合高等学校</p>
<p>宇宙エレベータの模擬昇降実験、ヘビロボット、空中浮遊ロボット、3D プリンタで作ったロボットなどの展示・体験</p>	<p>LEGO®ブロックとコンピュータで遊ぼう 小学3～6年生対象 2日間で8講座</p>
<p>次々といろいろなロボットが登場しました。</p>  <p>動き方も様々で面白いです。</p>	<p>プログラミング教育の研究指定校である相模原高等学校とのコラボ企画です。</p> 
<p>2 階 C 横浜国立大学 (8/31のみ)</p>	<p>3 階 C 東京工芸大学 (9/1のみ)</p>
<p>サイボーグ技術とその医療福祉応用技術の展示</p>	<p>ロボットプログラミング体験講座 (中高生サイエンスキャリアプログラム) (ロボフェスタ参加者は見学のみ)</p>
<p>センサーをつけた自分の手を動かすと、サイボーグ義手が手の動きを再現しました。</p> 	<p>中高生サイエンスキャリアプログラム受講者のみが参加できる講座です。</p>  <p>講座参加者は終了後にロボフェスタに参加しました。</p>

県立の工業系高校 5 校が出展

テーマは「工業系高校 ロボット模擬体験」と「工業系高校の科学技術力」です。8 月中

に夏休みが終わってしまう高校が多く、夏休み明けは様々な行事がある中で、5 校に出展していただくことができました。

2 階 D	神奈川工業高等学校	平塚工科高等学校	神奈川総合産業高等学校
			
	藤沢工科高等学校	川崎工科高等学校	ドローン操作体験
			

企業や教育機関等の 5 団体が出展

毎年体験の機会を提供していただいております。申込のために開場前から並ぶ方もいます。

1 階 D 株式会社 Quest works	
8/31 ロボットを使ったプログラミング教室	9/1 VEX IQ チャレンジ 新競技テーマの公開練習大会
 <p>VEX IQ の教材によるプログラミング</p>	 <p>2018 年から日本でも開催されるようになったばかりの小中学生向けの大会「VEX IQ チャレンジ」を知ってもらうための出展です。</p>
3 階 A 日産自動車株式会社	2 階 B ロボット科学教育 Crefus
NISSAN わくわくエコスクール (事前予約制)	教育版レゴ®マインドストーム®EV3 レゴ®WeDo2.0 を使用したロボット制作・プログラミング体験講座
 <p>地球温暖化と電気自動車、クルマ社会の問題と解決するための新技術などについて学び、モデルカー実験をしました。</p>	 <p>WeDo2.0 は小学 1,2 年生、マインドストームは小学 3~6 年生対象</p> <p>↑ 教育版レゴ®マインドストーム®EV3 基本セット</p>

3 階 C 一般社団法人 二足歩行ロボット協会	3 階 B ロボットゆうえんち
8/31 のみ アーム型ロボットおよび二足型ロボットによる剣道大会『ROBO-剣』（見学のみ）	様々なロボットの操縦体験
 <p>初心者は関節型ロボットの基本を学び、上級者は画像処理や人工知能の技術育成を目指して、ロボットに改良を加えています。</p> <p>←二足部門</p> <p>アーム部門⇒</p> <p>アーム部門は 14 台、二足部門はエントリーした 10 台がトーナメント方式で競いました。</p> 	 <p>ロボットを操縦してサッカーやバスケットボールのゴールを決めるコーナーは大人気でした。</p>  <p>他にも気軽に触れられるロボットやおもちゃがたくさんありました。</p> 

抽選会

ロボットゆうえんち（株）MANOI 企画様の協力
で景品を提供していただき、講演会に出席した

子ども達のための抽選会をしました。

1 位の商品はドローンです。

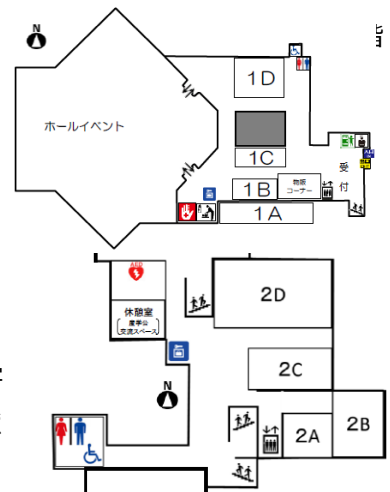
青少年センター南雲館長が番号札を引き
ました。ドローン当選者は大喜びでした。

参加賞としてロボフェスタ缶バッジを全員に
差し上げました。



スタンプラリー

青少年センター科学部特製スタンプ
を各フロアに 1 つずつ置いて、
スタンプラリーを行いました。



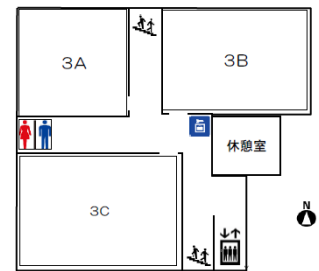
ボランティアスタッフ

大学生・高校生のボランティア、
研修・実習として参加した大学

生インターンシップと県立高校の先生方が2日間で延べ約40人が、スタッフとしてロボ
フェスタを支えてくれました。



開始前に各所で打合せをするボランティアスタッフ



出展団体配置図

事務局から

出展していただいた団体の多くが神奈川県青少年科学体験活動推進協議会の会員
でした。昨年場所を変え、時代も変わり、事務局が青少年センターから離れた厚木に移転
して初めてのロボフェスタを無事開催できたのは、協議会会員のご協力と、多くのボランティアスタッフや各局から
の応援の皆様のご支援のおかげです。ありがとうございました。（事務局：千葉、伴、熊切、山田）

